

～グローバル製造業の利益最大化に向けた次の一手～
「供給力向上に貢献する I T 戦略」
セミナーのご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
長期に亘り続いていたデフレ脱却の道筋が見え始め、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催も決定した今、日本経済は成長に向けた上昇気流に乗りつつあります。

一方で、グローバル化の加速、事業や部門統廃合に伴う組織構造の変化、災害・政情リスクの増大により、サプライチェーンの複雑性、不確実性の高まりが顕著になってきています。その結果、これまで各企業が取り組んできた、需要変動への追従と在庫最小化に焦点をあてたサプライチェーン改革に、限界が生じてきています。

この変動の大きい時代に、10年先を見据えた上で、今、日本の製造業が成長に向けた上昇気流を乗りこなすために取り組むべき一手とは何でしょうか。

本セミナーでは、これまで日本の製造業が強みとしてきた「供給力」をテーマに、グローバル化製造業のサプライチェーンにおいて顕在化してきたリスクにも焦点をあてながら、日本の製造業がグローバル競争力を強化し、利益を最大化するために今打てる一手について、具体的事例を交えながらポイントを解説致します。

ご多忙中誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

- 【日時】 2014年10月9日（木） 13:50 - 16:30（13:15受付開始）
【場所】 トラストシティ カンファレンス・丸の内
【定員】 50名
【参加費】 無料（事前登録制）
【対象】 製造業において経営企画・情報システム・サプライチェーン・ロジスティクス・需給調整等をご担当されている方
*同業他社のお客様はお断りする場合がありますので、予めご了承ください。
【お申込方法】 こちらのサイトよりお申し込みください。
http://www.asprova.com/jp/seminar_jp/eventlist.html#3651
【申込期限】 2014年10月3日
【主催】 アスプローバ株式会社、アビームコンサルティング株式会社
【本セミナーに関するお問い合わせ先】
アスプローバ株式会社 コンサルタント 吉川 英二
Email: yosikawa@asprova.com

供給力向上に貢献する I T戦略 セミナープログラム

ご挨拶 13:50 - 14:00	アスプロバ株式会社 代表取締役社長 高橋 邦芳
基調講演 14:00 - 14:45	次世代工場に求められるSCMの実現 ～IoT、M2M時代に求められるSCMの要件と今打てる現実解とは～ アビームコンサルティング株式会社 プロセス&テクノロジー第3事業部 ディレクター 北原信一 工場内のほとんどの情報がデジタルデータとなっていくIoT、M2M時代には、とてつもなく多種多量のデータを超高速に処理していく必要があります。インメモリDBなどのIT革新により、デジタルデータの処理は高速に処理できるようになっていますが、デジタル処理と同時に、人間系の判断や意思決定自体も短いサイクルで高速化していかないと判断が遅れることになってしまいます。最新のデータアナリティクス手法も交えながら、今とるべき一手について紹介します。
Seminar 第1部 15:00 - 15:45	製造業の利益最大化に貢献する供給リスクマネジメント アビームコンサルティング株式会社 プロセス&テクノロジー第3事業部 マネージャ 今村達也 顧客ニーズの変化や事業戦略の変更など、グローバル製造業を取り巻く環境が劇的に変化しています。これまで、日系製造業は、短期的な変動への供給力や需給調整力を強みとしてきましたが、それだけでは、グローバル競争に勝てないリスクが高くなっています。グローバル製造業を取り巻くリスクと、勝てるサプライチェーンを構築するために必要な改革を解説します。
Seminar 第2部 15:45 - 16:30	事例から見るグローバル製造業の生産スケジューラの導入目的と利用形態 アスプロバ株式会社 シニアコンサルタント 吉川英二 生産スケジューラは、工程計画ツールとしての利用だけではなく、近年はSCMツールとしても注目されています。グローバルロジスティックの一元管理のためにERPを導入すると同時に、生産スケジューラを採用する企業は多くあります。また需要変動への柔軟な対応と在庫最小化の両立や、将来の資源計画などにも利用されています。一方、海外では供給リスクを回避するツールとしても活用されています。これら生産スケジューラの様々な使用方法を、事例をベースに紹介します。

会場のご案内



所在地

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-1
丸の内トラストタワー-N館11階

交通アクセス

- JP線 「東京駅」 八重洲北口改札を出て左方面
日本橋口より徒歩1分
- 地下鉄 「大手町駅」 B7出口より徒歩2分
「日本橋駅」 A3出口より徒歩4分